

わが数学科 (第 30 回-1)

松戸六実高等学校の巻

1 学校紹介

本校は、全日制普通科として昭和 53 年創立、今年 29 年目を迎える。松戸市と柏市 (旧沼南町) の境、東武野田線の沿線にあり、かつては梨畑に囲まれていたようだが、ここ数年宅地化が進みグラウンドの周りも真新しい住宅が建ち並んでいる。野田線の高柳駅、六実駅から近いこともあり地元はもちろん船橋、市川、野田、印西と幅広い地域から生徒が集まってくる人気校となっている。

学級数は、創立時は 6 学級、以降 10 学級規模まで拡大したが生徒減に伴って 7 学級まで減少した。昨年度 8 学級に増となり来年度も 8 学級で募集する予定である。家庭環境に恵まれ、問題行動を起こす生徒が極めて少なく、高校生らしい高校生といった感じの生徒が多い。

学校行事が活発であり、文化祭・体育祭他生徒が企画運営していることもあり、非常に盛り上がった行事となっている。また部活動も加入率が 83%前後と高く、特に体育系部活動は県大会出場が常である。男子ソフトテニス部、陸上部はインターハイ出場も果たしており、他の部活動も県上位を目指して熱心に活動している。文化系でも美術部は高文連主催全国大会出場、吹奏楽部は東関東大会出場、合唱部は入学式において校歌披露で新入生並びに保護者を驚かせている。

進路状況は昨年度大学 115 名、短大 18 名、専門学校 101 名、就職 (含む公務員) 20 名、未定 29 名で、例年似たような状況である。美容師、保育士、看護師などのインターンシップも実施している。

松戸養護学校との交流活動も行っている。

2 教育課程

	1 年	2 年	3 年文系			3 年理系	
			共通	選択 I	選択 II	共通	選択
数学 I	3						
数学 II		4					
数学 III						(3)	
数学 A	2						
数学 B						2	
数学 C							(2)
数学総合					(2)	(3)	

※ 数学総合は、本校独自の学校設定科目である。

※ 3 年文系選択 I、II は他教科との選択、3 年理系共通の数学 III と数学総合は、片方を選択する。

※ 今年度は 3 年の文系数学総合は 1 講座、理系数学総合は 2 講座、数学 III は 1 講座、数学 C は 1 講座で展開している。

3 数学科紹介

本校も他校にもれず、職員の高齢化が進んでいる感がある。50 歳代 4 名、40 歳代 2 名、30 歳代 1 名の計 7 名。従って日常の話題の殆どは健康問題。入試問題など数学的話題も高橋教諭を中心にアカデミックに議論することが多い。

青木宏夫

2 年副担任、本校 1 年目、生徒指導部、バレーボール部・漫画研究部顧問。授業中の雑談が面白いと言われている。現在わけあって左腕骨折。タバコが止められず、校門の外でときどき一服している。

小田敬幸

3 年担任、総務部、軽音楽部・バスケットボール部顧問。50 歳代でありながらスリムな体格。天気が良好ならば自転車通勤。ボートが趣味。健康管理は万全。(ウラヤマシイ)

相田俊夫

1 年副担任、本校 1 年目、進路指導部、硬式テニス部・美術部顧問。「passion」と呼んでいる生徒もいるようで、情熱的に授業を展開されている。異動早々時、「ゴリ〇みたいな先生いますか？」と尋ねられたこともある。

炭田宏伸

1 年副担任、保健厚生部、陸上部・漫画研究部顧問。担任をしていたときは文化祭で生徒以上に力が入っていた。優しい人柄で人気があり、試験前など質問に来る生徒が多数。自前で天然水を用意、水道水は飲まない。

西川和樹

教務主任、ソフトボール部顧問。情報も担当。教務主任でありながら部活動を熱心に指導し、部員に慕われている。手作り愛妻弁当を欠かすことがない。

高橋広明

2 年担任、教育情報部長、卓球部・ワンダーフォーゲル顧問。情報も担当。一番の若手でありながら、一番の勉強家。空き時間があればひたすら数学研究。生徒とのふれあいを好み、時間を惜しむことなく積極的に生徒と接している。

福嶋憲光

2 年担任、教務部、サッカー部・パソコン部顧問。最近は何よりも「健康第一」を心掛けている。今年は人間ドック 2 回、要精検。当原稿執筆担当。



2 列目は、高橋、炭田、相田、西川

1 列目は、小田、福嶋、青木